2025年 11 月号 NO. 166



サポーターズ・ニュース

令和7年度 前期活動報告 No1

サポーターズ・ニュース9月号でお願いした「活動報告」が届きましたので紹介します。

環境冒険隊(前橋市児童文化センター)

活動内容:環境学習会、環境調査、自然観察 具体的内容

- 1 「自然の調べ方 I 」環境とは自然とは何か、ハビタット(生息地)のモデル体験 「自然の調べ方 II 」爬虫類、哺乳類、鳥類、両生類と実際にふれあう体験
- 2「自然に親しもう」
 - ・ネイチャーゲーム「昆虫パズル」「コウモリとガ」
 - ・カイコの観察、餌やり体験 等
- 3「貴重な生物を守る技術を知ろう」
 - ・勢多農林高校教師による、絶滅危惧種についてのプレゼンテーション
 - ・植物の組織培養、寒天培地作りの実習 等



- 4「昆虫の森で生き物の学習」
 - ・館内探検ラリー、ジェスチャーゲーム
 - ・桑の葉もぎ、カイコへ餌やり体験 等







- 5「水中の微生物を観察し図に描こう」
 - ・プレパラートを作成し、顕微鏡で微生物を観察して図に描く
- 6「水生生物で山の川の水質を調べよう」
 - ・赤城ふれあいの森付近の白川で、水生生物を採取し、その観察と分類、水質の判定、 川底の様子などの観察





- 7 群馬県こどもエコクラブ学習会「おもしろ体験してみ隊」に参加
 - ・生きものガイドツアー
 - ・クラフト作り 等
- 8「秋の山の生き物を調べよう」
 - ・赤城ふれあいの森付近の散策や自然観察
 - ・森の色合わせ 等





<半年を振り返って>

- ・雨天に見舞われる日が何回かあり、当初の予定場所を変えて活動したが講師の柔軟な対応で自然を知り、生き物に触れ合う活動ができた。また、降雨だからこそ活動が活発になる動物(サワガニ等)や生き生きと見える植物(コケ等)が観察でき、多様な環境が多様な生物を育んでいることを感じることができた。
- ・後半に向けて、自然に親しみ環境について学ぶ機会をしっかりとつくっていきたい。

はじまるキッズ

活動内容:農業体験

具体的内容

10 月 11 日(土) に NPO 法人 ふるさと再生ネットワークの稲刈りイベントに参加しました。このイベントには、1 0 年近く参加しています。4 歳位から参加している子どもは、中学3年生になりました。今回は、イベントの運営の手伝いとして参加しました。稲刈りの準備、小さい子達が刈った稲を結って天日干しに掛ける作業、片付けをしました。また、池の生き物を捕り、子ども達に観察してもらいました。





〈半年を振り返って〉

自分の環境体験プラス小さい子達の環境体験の手伝いができました。母は子どもの成長を感じた1日でした。このあと海のごみひろいや近くの子どもたちにも声をかけて利根川のごみひろい活動なども予定しています。

eco クラブ まるっと

活動内容:環境学習会、その他体験活動

具体的活動内容

eco クラブまるっとでは、9月20日(土) 高崎市新保町第一住民センターにて「環境クイズ「自分サイズで出来ること」夏編」とテーマで活動を行いました。

流しそうめんやスイカ割りなど昔から行われている夏の「涼」を体験しました。

体験をする中で、年々暑くなる夏はどうして起きているのか、そしてそれに対して自分サイズでできることをクイズをとおして学びました。







〈半年を振り返って〉

今回の活動は、今年の夏を経験したばかりの子どもたちに、このように暑いのは、今年だけじゃなくて、これから毎年暑くなっていく事が予測されていることを伝え、暑くなる原因の温室効果ガスは私たちの暮らしから出ているものなので、減らすためにはどんな事を意識していかなくてはならないことを考えてもらいました。このあと「秋編」「冬編」と活動できたらよいと考えています。

イオンチアーズクラブ高崎

活動内容:環境学習会、自然観察、清掃活動、農業体験、その他体験活動 具体的活動内容

① 5月24日(土)

開始式。2024年度終了証書授与。イオン周辺の清掃活動。 紙コップけん玉作り。

② 6月22日(日)

高崎市環境フェア参加。高浜クリーンセンター施設や 災害に備えたバリアフリー型トレーラー等の見学。

③ 7月28日(月)

農林大学校で群馬の農産物の学習と6種類の野菜収穫体験。天候に左右される農家さんの大変さや、暑い中 貴重な収穫を体験。

④ 8月4日(月)

ハッ場ダム、やんば天明泥流ミュージアム 鬼押し出し 園、鎌原観音堂等浅間山の噴火の関連施設 4か所見学 し、1783年(天明3年)に発生した大規模な噴火の学習。







⑤ 9月6日(土)

群馬県こどもエコクラブ学習会「おもしろ体験してみ隊」他クラブのメンバーとも交流し、いきものガイドツアーや、様々な活動を通して自然環境への興味関心が高まった。





<半年を振り返って>

2025 年度のテーマは「災害と防災」身近な防災や過去の災害を知り生活の中で役立てられる よう学習をしています。また、自然環境への関心を高める活動を通して相互協力や、あいさつ、群馬県内の魅力も知ってもらえるよう活動を行っています。